

見ごろの植物マップ

2023年/7月中旬～



※天候により見ごろが前後する場合があります。

①ダリア



科名：キク科
場所：大池周辺園路、花木園

メキシコから中央アメリカの山地に約30種類が知られる半耐寒性の球根植物です。多様な園芸品種が作出されており、蜻蛉池公園の管理事務所近くの園路沿いや、花木園入口付近をカラフルに彩ってくれています。

②入り口花壇



場所：管理事務所手前

第2・第3駐車場から管理事務所へ向かう道中、信号のすぐ側にある花壇を、蜻蛉池公園の看板と一緒にリニューアルしました。ジニアやペゴニア、センニチコウなど、この暑さの中でも元気に咲く花々を植栽しています。

③ホワイトレースフラワー



科名：セリ科
場所：管理事務所近くの園路花壇

地中海沿岸地域に自生し、日本では初夏から夏にかけて咲く一年草です。茎の先端に小さな白い花が集まって咲き、清楚な印象の花姿になります。美しい花が好まれ、世界中で切り花や花壇での栽培に導入されています。

④セイヨウノコギリソウ



科名：キク科
場所：管理事務所近くの園路花壇

古くからその薬効が知られ、ハーブや食用としても利用されてきました。和名の由来はヨーロッパ産であること、その葉に細かく切れ込みが入り鋸のようであることによります。小さく可愛い花が密集して咲きます。

⑤タイサンボク



科名：モクレン科
場所：花木園、園内各所

大きく白いお椀型の花には芳香があります。写真のタイサンボクの花の右側に映っているものは、花弁が落ちた後の姿です。これが果実になり、熟すと中から鮮やかな赤い実が顔を出します。

⑥ノリウツギ【ミナヅキ】



科名：アジサイ科（ユキノシタ科）
場所：あじさい園

ノリウツギは、アジサイの見頃が過ぎつつある時期から咲き始めます。和名は樹皮から紙を漉す際の糊をとったことに由来します。ノリウツギの園芸品種「ミナヅキ」は、花に見える部分のほとんどが装飾花の萼片です。

⑦バラ



科名：バラ科
場所：バラ園

バラ園では2番花、3番花が頑張って咲いています。写真の深い赤色のバラ「リリマールレーン」もまた、房咲きの鮮やかな花を咲かせています。バラ園の回廊沿いでは、各色のバラもまた咲き揃ってきています。